



シェアリングエコノミー認証制度について

一般社団法人 シェアリングエコノミー協会



01 シェアリングエコノミー認証制度の概要

シェアリングエコノミーとは？



内閣官房が公表した「シェアリングエコノミー 検討会議 中間報告書」によれば

**シェアリングエコノミーとは、
個人等が保有する活用可能な資産等（スキルや時間等の無形のものを含む。）を、
インターネット上のマッチングプラットフォームを介して他の個人等も利用可能とする経済活性化活動
と定義されています。**

シェアリングエコノミー検討会議 中間報告書：https://www.kantei.go.jp/jp/singi/it2/senmon_bunka/shiearingu/chuukanhoukokusho.pdf

参考：シェアリングエコノミー業界 MAP



シェアリングエコノミー認証制度とは？



シェアリングエコノミー認証制度は、シェアサービスの安全性・信頼性を評価し公表することで、利用者の効率的・合理的なシェアサービスの選択を促す制度です。

政府の公表したガイドラインに基づき策定した自主規制（共同規制）に従い、シェアリングエコノミー協会が第三者として認証しています。安心・安全なシェアサービスを提供する事業者の認知向上とそれによるシェアサービス利用者の拡大を目的としています。

公式サイト：<https://sharing-economy.jp/ja/trust/>



シェアリングエコノミー
認証マーク

参考：ルールメイキング・デザイン比較



	自主規制	共同規制	法規制
概要	関係者間（業界団体）のいわば「紳士協定」	自主規制+政府（省庁）ガイドライン	いわゆる「法律」、「施行規則」、「施行令」など
特徴	<ul style="list-style-type: none"> ・ お手盛りのリスク ・ ルール形成の困難さ ・ 実効性に疑義 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 自主規制のデメリットを公的機関が共同で管理することで補完 ・ 最短1年程度で運用開始が可能 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 立法事実から生まれる法目的達成のため厳格な手続の下で制定 ・ 憲法による制約 ・ 制定まで3年～ ・ 執行力を国家機関が担保
具体例	各種団体のガイドライン等	シェアリングエコノミー認証制度	住宅宿泊事業法（民泊新法）と関係政省令

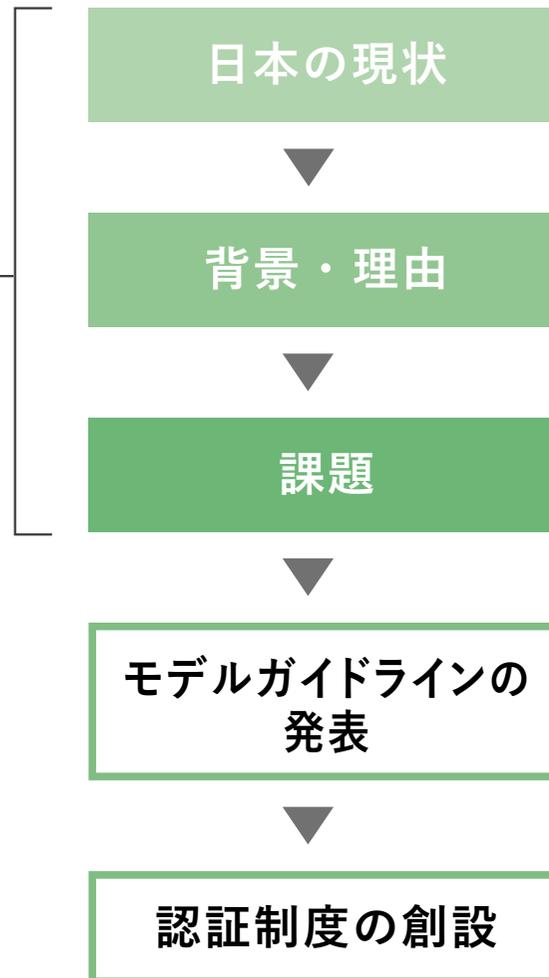
共同規制とは、柔軟性や当事者の知識の活用、そして不確実性の高い問題への対処といった自主規制の利点を活かしつつも、その不完全性やリスクを政府が補完することにより、このような二律背反の状況を解消しようとする中間的な政策手段です。

参照：生貝直人「イノベーションと共同規制」 http://ikegai.jp/Innovation_and_coregulation.pdf

認証制度のできた経緯



内閣官房
シェアリングエコノミー
検討会議での議論



米国や英国・ドイツなどの諸外国と比較して、シェアリングエコノミーの認知度や利用率が総じて低くなっています。

「事故やトラブル時の対応に不安があるから」という意見が多く、「行政による規制やルールの整備・強化が必要である」と回答した人が半数を超えています。(P6,P7 参照)

サービスを実装していく上で、安全性・信頼性の確保や認知度の向上が必要です。

2016年11月、「シェアリングエコノミー検討会議 中間報告書」において、安全性及び信頼性を評価するためのモデルガイドラインを発表しました。

2017年6月、モデルガイドラインに基づき、シェアリングエコノミー認証制度を創設し、運用を開始しました。

参照：シェアリングエコノミー検討会議 中間報告書 https://www.kantei.go.jp/jp/singi/it2/senmon_bunka/shiearingu/chuukanhoukokusho.pdf

参考：消費者の意識 1



(単位:%)

			企業が責任をもって提供するサービスのほうが信頼できるから	利用者の口コミによるサービス評価には限界があると思うから	事故やトラブル時の対応に不安があるから	サービスの内容や使い方がわかりにくそうだから	個人情報の事前登録などの手続きがわずらわしいから	この中にはない	n
民泊サービス	日本2015年	利用傾向なし	23.2	9.2	61.1	20.2	30.7	-	1473
	日本2016年	利用傾向なし	31.5	6.1	53.6	11.6	19.0	22.7	680
		利用傾向あり	25.7	15.4	44.1	11.1	18.3	16.2	320
	米国2016年	利用傾向なし	33.8	9.6	32.5	7.0	5.4	45.1	461
		利用傾向あり	54.0	21.5	28.7	10.2	7.5	10.6	539
	英国2016年	利用傾向なし	31.2	12.3	33.6	5.7	8.2	40.3	567
		利用傾向あり	38.7	31.1	28.6	8.4	5.1	10.7	433
	ドイツ2016年	利用傾向なし	21.0	5.8	31.7	4.7	9.0	40.7	567
		利用傾向あり	21.3	19.2	30.0	7.2	7.0	26.2	433
韓国2016年	利用傾向なし	27.9	22.8	55.9	15.2	21.6	12.4	225	
	利用傾向あり	36.7	30.7	36.2	16.5	12.8	7.0	775	
中国2016年	利用傾向なし	12.2	24.2	45.0	12.7	20.7	22.9	164	
	利用傾向あり	41.8	20.1	26.2	14.0	14.7	10.8	836	
オーストラリア2016年	利用傾向なし	38.8	12.6	35.1	7.5	10.9	33.1	529	
	利用傾向あり	38.3	27.0	33.7	10.7	8.2	12.3	471	
インド2016年	利用傾向なし	27.4	12.7	22.6	14.3	15.6	36.7	167	
	利用傾向あり	55.4	28.3	18.4	10.7	7.1	4.3	833	
一般的ドライバーの自家用車に乗って目的地まで移動できるサービス	日本2015年	利用傾向なし	21.1	9.1	64.0	17.6	27.9	-	1543
	日本2016年	利用傾向なし	25.4	5.3	54.8	10.3	14.6	24.6	683
		利用傾向あり	16.2	17.5	45.7	11.5	14.7	15.9	317
	米国2016年	利用傾向なし	30.5	10.7	37.4	8.3	7.1	40.5	477
		利用傾向あり	38.2	28.4	30.7	9.4	6.7	10.7	523
	英国2016年	利用傾向なし	29.9	13.2	32.6	7.1	8.0	39.1	584
		利用傾向あり	25.5	33.3	29.9	10.8	5.1	12.4	416
	ドイツ2016年	利用傾向なし	17.6	5.2	35.1	5.7	6.1	41.1	623
		利用傾向あり	18.5	17.5	33.4	6.7	6.8	26.9	377
韓国2016年	利用傾向なし	22.2	19.7	60.3	14.0	13.2	14.2	286	
	利用傾向あり	24.5	29.0	46.1	18.0	11.9	5.8	714	
中国2016年	利用傾向なし	6.5	17.9	45.5	7.5	16.3	28.8	142	
	利用傾向あり	25.3	33.3	35.8	12.0	12.4	10.1	858	
オーストラリア2016年	利用傾向なし	35.7	10.5	37.5	8.3	8.6	32.6	519	
	利用傾向あり	30.0	24.6	37.1	10.9	6.3	15.1	481	
インド2016年	利用傾向なし	20.2	15.5	24.4	7.8	8.3	39.3	153	
	利用傾向あり	35.1	39.1	25.6	12.3	5.0	4.9	847	

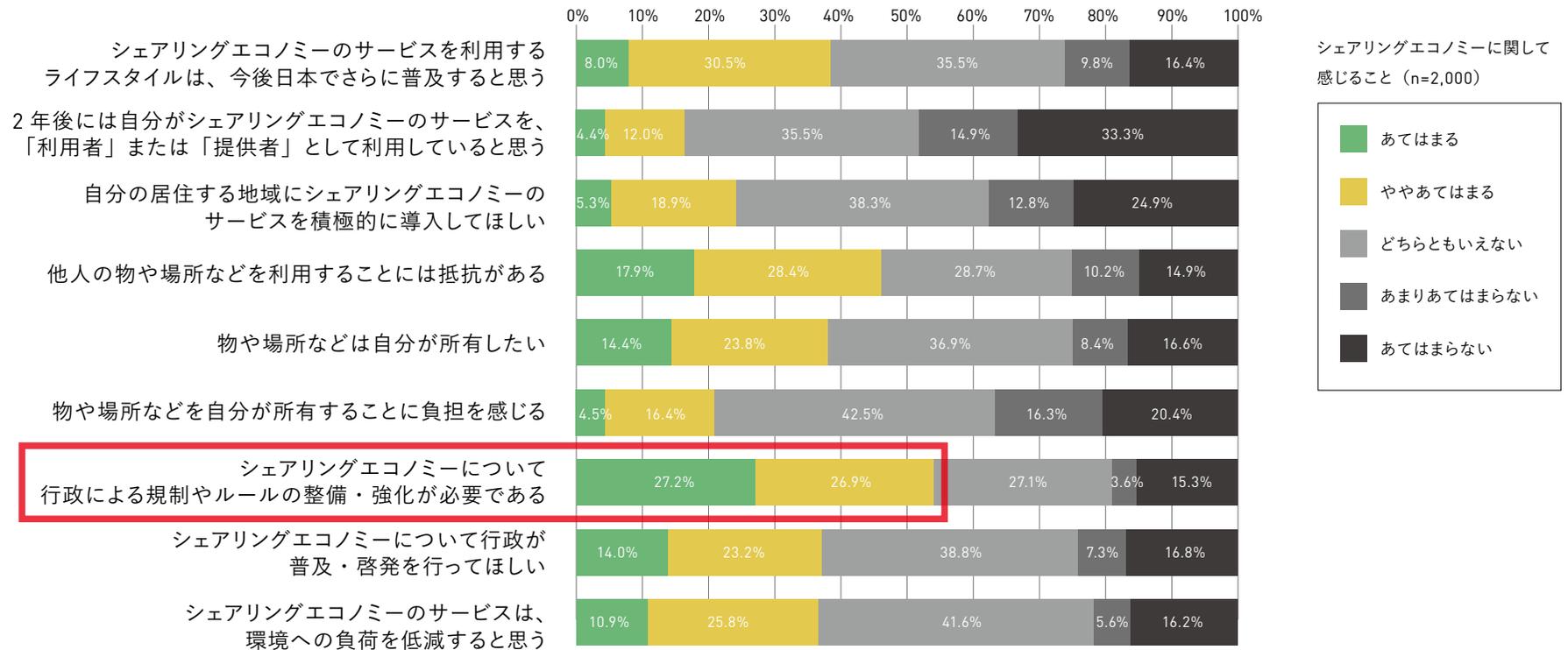
民泊サービス、ライドシェアサービス共に、諸外国に比べ日本では、「事故やトラブル時の対応に不安がある」と回答する人の割合が高くなっています。

参照：総務省「平成 28 年度情報通信白書」 <http://www.soumu.go.jp/johotsusintokei/whitepaper/ja/h28/html/nc131230.html>

参考：消費者の意識 2



Q 「シェアリングエコノミー」について、ご自身を感じるお気持ちをお知らせください。



「シェアリングエコノミーについて行政による規制やルールの整備・強化が必要である」と答えた人は全体の半数を超えています。

参照：PwC「シェアリングエコノミーに関する意識調査 2018」<https://www.pwc.com/jp/ja/press-room/sharing-economy180907.html>

認証制度の基本原則



認証制度ではシェアリングエコノミーに関するサービス設計において、
以下の4つの基本原則に基づいて確認しています。

01 安全であること

生命・身体について重篤な事故につながらない仕組みを構築すること。

02 信頼・信用を 見える化すること

サービスの品質に関する信頼性、提供者・利用者の信用性をできる限り見える化し、
正しい情報を基にサービスや取引相手を選択できる仕組みを構築すること。

03 責任分担の明確化による 価値共創

サービス提供の不履行、当事者間や第三者における損害の発生等に備え、提供者、
利用者、シェア事業者の3者における責任の分担をできる限り明確化し、
価値の共創を促進する仕組みを構築すること。

04 持続可能性の向上

持続可能性が向上する仕組みを構築すること。

シェアリングエコノミーに必要なルール



認証制度では、シェアサービスに関係する6つの分野のルールを定めています。

	項目	認証制度が求める要件
1	 登録事項	「企業」に限らず「個人」が提供者(ホスト)になることが多いシェアサービスでは相手との連絡手段を確保することが重要です。相手が誰なのか、本当に実在する人物なのか、提供しているサービスが適法なのかなど、事前にプラットフォームを介して確認できる必要があります。
2	 利用規約等	シェアリングエコノミーの安全性・信頼性を高めるには、提供者(ホスト)が適切な行動を取ることが大切です。そのためには、プラットフォーム上で利用規約がきちんと明示されると同時に、そこに書かれた内容がいざという時に確実に実施される必要があります。
3	 サービスの質の誤解を減じる措置	個人が提供者(ホスト)になるということは、いわばアマチュアによるサービス提供が行われるということ。利用者(ゲスト)は、注意深く、賢く、サービスの目利きをする必要があります。プラットフォームには、サービスの質や内容が誤解なく伝わるための仕組みが整えられている必要があります。
4	 事後評価	提供者(ホスト)や利用者(ゲスト)の判断を助ける仕組みとして、レビュー機能があります。ユーザー同士の事後評価が表示されることで、取り引きの判断をやりやすくなります。ただ、レビューが故意に操作できるようなものでは意味がないため、プラットフォームには信頼性の高い事後評価を保つ仕組みが整えられていなければなりません。
5	 トラブル防止及び相談窓口	シェアリングエコノミーでは、提供者(ホスト)と利用者(ゲスト)の間のトラブルは、当事者間で解決することが基本です。ただ、プラットフォームには、それをサポートする機能(登録の機能、ユーザー間の情報交換機能、評価の機能、決済の機能、情報保護機能、本人認証機能など)が整っている必要があります。
6	 情報セキュリティ	ITを活用したシェアリングエコノミーでは、その分、個人情報や決済に関わる情報を多数扱います。プラットフォームには、情報セキュリティの措置がきちんと整備されていなければなりません。

認証制度の確認事項



	項目	全てのサービスで審査される事項	「安全性」が特に要求されるサービスの審査で追加的に審査される事項	「適法性」が特に要求されるサービスの審査で追加的に審査される事項
1	 登録事項	<ul style="list-style-type: none"> ・連絡手段の確保 	<ul style="list-style-type: none"> ・本人確認 	<ul style="list-style-type: none"> ・本人確認 ・許可等の確認
2	 利用規約等	<ul style="list-style-type: none"> ・利用規約の策定 	<ul style="list-style-type: none"> ・利用規約の要約 	<ul style="list-style-type: none"> ・法令等へ抵触するおそれが高い分野の法令遵守 ・利用規約の要約
3	 サービスの質の誤解を減じる措置	<ul style="list-style-type: none"> ・事前の問合せ等 ・提供者が個人であることの表示 ・サービス内容の誤認等防止 ・虚偽情報・規約違反情報の削除 	<ul style="list-style-type: none"> ・事前面接等 	-
4	 事後評価	<ul style="list-style-type: none"> ・評価の仕組み ・評価の仕組みの利用促進 ・評価の仕組みの適正性確保 	<ul style="list-style-type: none"> ・サービス実施結果の確認 	-
5	 トラブル防止及び相談窓口	<ul style="list-style-type: none"> ・相談窓口の設置 	<ul style="list-style-type: none"> ・事故への備え ・提供者の本人確認 ・緊急事態等への対処方法 ・サービス実施状況の確認 	<ul style="list-style-type: none"> ・許可等を証明する書類の提示
6	 情報セキュリティ	<ul style="list-style-type: none"> ・情報の取扱いに係る規律の整備 ・組織体制の整備 ・情報の取扱い等 ・漏えい等事案に対応する体制の整備 ・従業員の教育 	-	-

認証による効果



第三者認証機関による客観的な審査に基づき認証を取得したことは、シェア事業者のプロモーション活動などの中で一般消費者、提携先企業、潜在的パートナー企業等に対して、より客観性・信頼性をもって以下の情報を対外的に発信し、訴求することができます。

効果 1 サービスの品質に関する信頼性を提供する仕組みが備わっていることの証明

効果 2 サービス提供の不履行や損害の発生等に備え、責任分担を明確化する仕組みが備わっていることの証明

シェアリングエコノミー認証制度を活用して、シェア事業者のサービスの良さ、サービスを提供する能力の高さを示すことで、利用者のサービス利用の不安を解消し、シェアリングエコノミー市場の健全な発展が期待できます。そのほかにも、以下の効果が期待できます。

効果 3 保険料の割引（最大 60% OFF）の適用

効果 4 自治体連携の円滑化（シェアリングシティとの連携）

効果 5 海外展開への寄与（経産省・日本規格協会と連携した国際標準化に向けた取り組み：後述）

認証取得サービス一覧



2019年7月現在、21社22サービスが認証マークを取得しています。



参照：認証取得サービスの一覧 <https://sharing-economy.jp/ja/trust/case/>

認証取得サービスの紹介



シェアジョブ

株式会社エントリー

スキル不要のお仕事マッチングサービス 「シェアジョブ」

家具の組立や花火の場所取りなど、簡単作業に特化したスキル不要のお仕事マッチングサービスです。ワーカーへの報酬は業界初の365日即日全額受取を導入し、アプリを依頼者専用・ワーカー専用に分けることで、誰でも使いやすい仕様を実現しました。

スキル サービス URL <https://sharejob.jp/>
認証マーク取得日 2019.6.14



REQU[リキュー]

株式会社サイバーエージェント

得意を活かして収入が得られるスキルシェアサービス

REQU[リキュー]は、日本最大級のブログサービスを運営するAmebaによるスキルシェアリングサービスです。得意なコト・好きなコトを商品にして、必要とするだれかに届けることができます。

スキル サービス URL <https://requ.ameba.jp/>
認証マーク取得日 2019.6.14



tadaku

株式会社 Tadaku

日本に暮らす外国人の食卓でプチホームステイ体験

80カ国300名の外国人ホストと食を通じて異文化に触れることができます。ホストの自宅で料理を一緒に作ったり食べたり、海外旅行でもなかなかできない体験を通じて、日本にいながらその国の文化に深く触れてみてください。

スキル サービス URL <https://www.tadaku.com/>
認証マーク取得日 2018.12.28



軒先パーキング

軒先株式会社

軒先パーキングは、社会問題を解決する新たな駐車場のシェアシステムです。お目当ての施設の駐車場は大混雑、道路も大渋滞。一方で近隣の月極駐車場や住宅の駐車場は空いている・・・そんな世の中のミスマッチを解決し、お出かける方も、駐車場のオーナーも、近隣の方もみんながハッピーになれるのが軒先パーキングです。

空間 サービス URL <https://parking.nokisaki.com/>
認証マーク取得日 2018.8.28

認証取得サービスの紹介



キズナシッター

株式会社ネクストビート

キズナシッターは、業界初!となる、保育士・幼稚園教諭・看護師の国家資格保有者 100%の安心・安全なベビーシッター、キッズシッターのマッチングサービスです。

スキル サービス URL <https://sitter.kidsna.com/>
認証マーク取得日 2018.8.28



Makuake

株式会社マクアケ

日本最大級のクラウドファンディングサイト

Makuake は様々なアイデアが、資金調達・PR・マーケティング・実績作り・ファンの獲得などを同時に実施できるプラットフォームになっており、日本中の津々浦々から素晴らしいアイデアが毎日羽ばたいています。

お金 サービス URL <https://www.makuake.com/>
認証マーク取得日 2018.03.09



KANTE (カンテ)

株式会社コメ兵

ブランド品を安全に売買できるフリーマーケットアプリ

経験豊富なプロの鑑定士が商品をチェックしてからお届けする「KOMEHYO カンテイ」付きで、高額商品の売買でも偽造品の心配がなく安心してお取引ができます。

もの サービス URL <http://kante-jp.com/>
認証マーク取得日 2018.03.09



ecbo cloak

ecbo 株式会社

荷物を預けたい人と荷物を保管する店舗をつなぐサービス

「ecbo cloak」はボタンひとつでユーザーと店舗をマッチングする、荷物預かりのプラットフォームです。ユーザーはコインロッカーの代わりに、オンライン上で預かり予約をすることで、様々な業態の店舗の空きスペースに荷物を預けることができます。店舗は空きスペースから副収入が得られ、来店するユーザーへの広告・集客ツールとしても使うことができます。

空間 サービス URL <https://cloak.ecbo.io>
認証マーク取得日 2018.03.09

認証取得サービスの紹介



Uber Eats

Uber Japan 株式会社

ユーザーとレストランと配達パートナーをつなぐサービス

Uber Eats は、Uber が培ってきた需要と供給をリアルタイムでマッチングする技術を活用し、レストランパートナー、配達パートナー、ユーザーの三者を繋ぐことで、食べたい料理をすぐにお届けするフードデリバリーサービスです。

移動

サービス URL <https://www.ubereats.com/ja-JP/tokyo/>
認証マーク取得日 2017.11.09



notteco

株式会社 notteco

国内最大の中長距離ライドシェアサービス

国内最大の C2C 型ライドシェアプラットフォーム。中長距離を車で移動する際に同じ目的地に向かう人同士で空席をシェアすることで運転手も相乗りする同乗者も低コストで便利に移動できるようになります。

移動

サービス URL <https://notteco.jp/>
認証マーク取得日 2017.11.09



クラウドワークス

株式会社クラウドワークス

日本最大級のクラウドソーシングサービス

クラウドワークスは、「働く」を通して人々に笑顔を」をミッションに、インターネットで仕事を受発注することができる日本最大級のクラウドソーシングサービス「クラウドワークス」を展開しています。2017年10月現在、登録ユーザーは150万人、クライアント数は上場企業をはじめ20万社に達し、内閣府・経産省・国交省・外務省・総務省・環境省・農水省・厚生労働省・文部科学省の政府9府省を筆頭に、40以上の行政関連団体にも利用されています。

スキル

サービス URL <https://crowdworks.jp/>
認証マーク取得日 2017.11.09



CrowdCare

株式会社クラウドケア

訪問介護・家事・生活支援マッチングプラットフォーム

訪問介護・家事・生活支援を依頼されたい方と、働きたい方をマッチングするプラットフォームです。公的サービス（介護保険等）では対応できない柔軟なサービスを低価格で実現。高齢者・障がい者等の生活を支えています。

スキル

サービス URL <https://www.crowdcare.jp/>
認証マーク取得日 2017.11.09

認証取得サービスの紹介



Spacee

株式会社スピーシー

国内最大級の貸し会議室予約サイト

ビジネスミーティングや研修などビジネスに活用できる会議室スペースを1時間500円から、また席単位でワークスペースを30分50円から貸し借りできるマーケットプレイス「スピーシー」を提供しています。首都圏を中心とし、3,000室以上の会議室や研修施設・イベントホール等、また約40箇所1,000席のワークスペースを取り扱っており、ビジネスパーソンを中心とした累計利用者は100万人を突破しています。

空間	サービス URL	https://www.spacee.jp/
	認証マーク取得日	2017.11.09



あいりぺ (iRepairs Lab)

株式会社あいりぺ

iPhone 出張修理・マッチングプラットフォーム

iPhoneを直したい方（画面割れやバッテリーの不具合など）と修理できる方（iKeeper：アイキーパー）をマッチングする出張修理のプラットフォームを提供。自社でiKeeperの育成も実施し、自分のライフスタイルに合わせたスマートな修理ができ、「出張修理」の利便性、「対面修理」の安心感、「修理時間20分」という即時性から「あいりぺ (iRepairs Lab)」が活用されています。

スキル	サービス URL	http://www.irepairs-lab.com/
	認証マーク取得日	2017.11.09



ココナラ

株式会社ココナラ

個人の得意を売買するスキルのフリーマーケット

知識・スキル・経験といった「得意」を売り買いできるフリーマーケットを展開。出品される方は「人の役に立ちたい」「スキルアップしたい」という思いを持った方、購入される方は「困ったとき、ココナラに聞いてみよう!」と、日常の様々な悩みを相談する方を中心に活用頂いております。イラスト、占い、キャッチコピー、料理、ファッションなど販売されているサービスは200カテゴリー、15万件以上あり、それらを必要とする方とのマッチングをします。

スキル	サービス URL	https://coconala.com/
	認証マーク取得日	2017.11.09



ANYTIMES

株式会社エニタイムズ

「近所で会って助け合う」スキルシェアプラットフォーム

日常の家事、家具の組み立て、英会話レッスンなどの仕事を誰かに頼みたい人と、空いた時間を使って自分のスキルを活かして働きたい人をマッチングするプラットフォームです。

スキル	サービス URL	https://www.any-times.com/
	認証マーク取得日	2017.11.09

認証取得サービスの紹介



子育てシェア

株式会社 AsMama

子育てシェア・サービスを提供

子育てシェアは顔見知り同士で子どもの送迎や託児を頼り合うネットの仕組みです。登録料・手数料一切無料。支払いは現金・カードの選択自由。支援依頼は1時間500円～700円のお礼ルールを設定。支援者不在時は「AsMama 認定サポーター（ママサポ®）」がフォロー（ママサポが送迎・託児支援を保証するものではありません）。

スキル

サービス URL <https://kosodate-share.asmama.jp/>
認証マーク取得日 2017.07.25



TABICA

株式会社ガイアックス

日帰り体験・イベントのマッチングプラットフォーム

誰もが日帰り体験やイベントを掲載・予約することができるマッチングプラットフォーム。TABICA の体験は交流や対話に特化した体験・イベントを提供しており、さまざまな人の暮らしを体験することができます。

スキル

サービス URL <https://tabica.jp/>
認証マーク取得日 2017.07.25



Lancers

ランサーズ株式会社

日本最大級の仕事マーケットプレイス

仕事を依頼したい企業と受けたい個人が、マッチングから仕事進行、決済、評価までをオンライン完結できる、日本最大級の仕事マーケットプレイスです。Web制作、システム開発、デザイン、ライティング、単純タスクなどの仕事で、多くのスキルシェアが行われています。

スキル

サービス URL <https://www.lancers.jp/>
認証マーク取得日 2017.07.25



SPACEMARKET

株式会社スペースマーケット

ユニークなスペースをワンストップでご提供

古民家から民泊まで、7,800を超えるユニークなスペースの予約から支払いまでワンストップで簡単に行えるサービス。イベント開催・研修などのビジネス利用から誕生会などのパーティー利用まで用途にぴったりなスペースを見つけることができます。

空間

サービス URL <https://spacemarket.com/>
認証マーク取得日 2017.07.25

認証取得サービスの紹介



タスカジ

株式会社 タスカジ

家事代行マッチングプラットフォーム

家事を依頼したい人と、家事を仕事にしたい人をつなぐ1時間1,500円からの家事代行マッチングプラットフォーム。

スキル

サービス URL <https://taskaji.jp/>
認証マーク取得日 2017.07.25



Uber

Uber Japan 株式会社

乗客とドライバーをマッチング

アプリのボタン一つで乗客とドライバーをマッチングする、交通サービスプラットフォームを世界 77 カ国の 600 以上の都市で提供。日本では、東京都内の一部地域において UberBLACK や UberTAXI を展開。公共交通が不足する京丹後市や中頓別町では、交通課題を解決するため Uber のテクノロジーが活用されています。

移動

サービス URL <https://www.uber.com/ja-JP/>
認証マーク取得日 2017.07.25



02 シェアリングエコノミー認証制度の仕組み

認証の仕組み



1 認証の対象

シェアリングエコノミー協会に所属するシェア会員において、「CtoC マatchingプラットフォームを提供するサービス」を対象としています。

※いわゆるレンタルサービス（事業者が大量にモノを保有して貸し出す BtoC サービス）は対象外となります。

2 認証の有効期間

認証マークの有効期間は3年間です。

3 認証の審査

・初回審査

認証を申請したシェア事業者に対し行っています。
タスクフォースの面談、認証委員会による審査を行います。

・サーベイランス審査

認証済みのシェア事業者に対し、1年毎に行っています。
タスクフォースの面談による審査を行います。

・更新審査

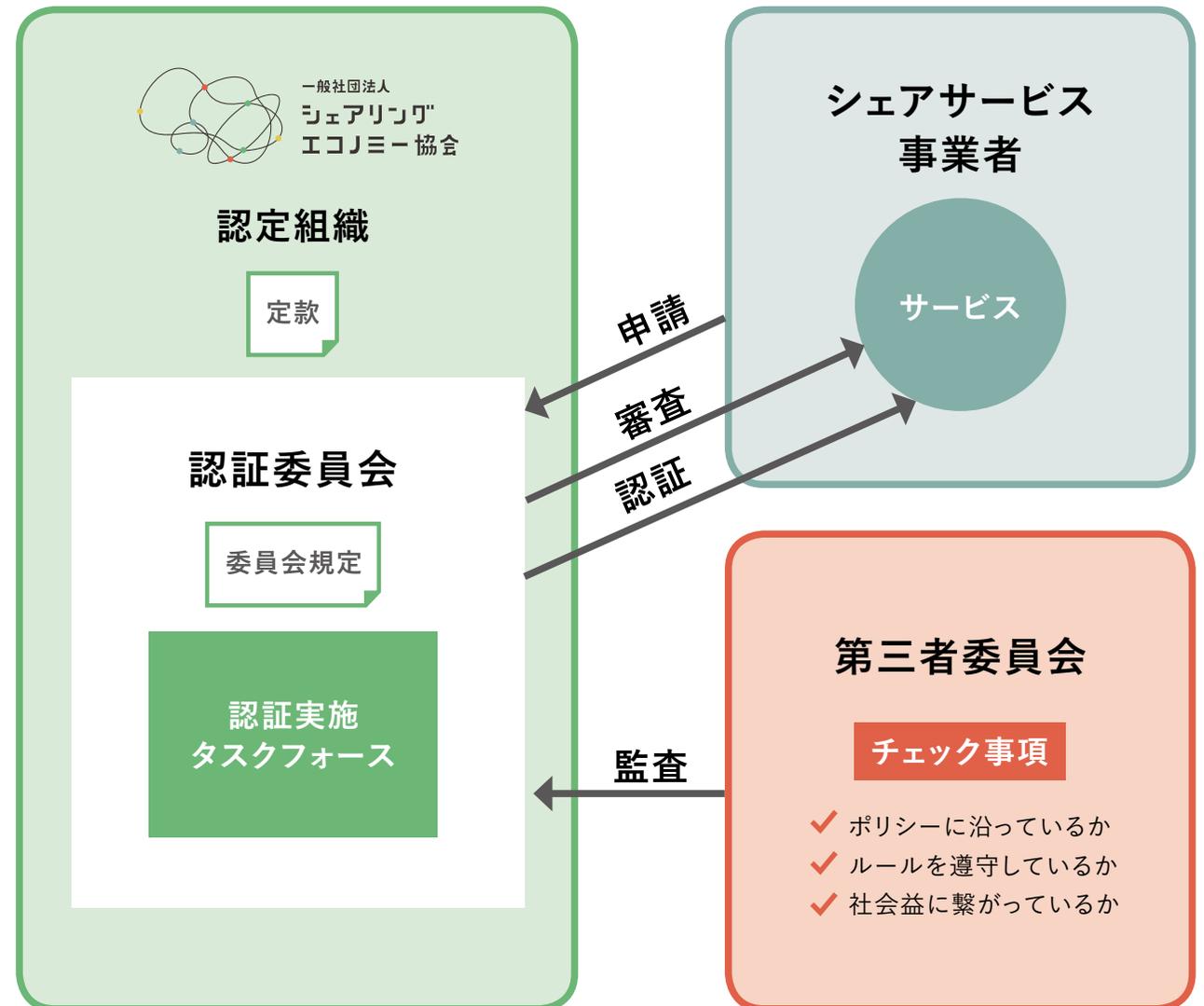
認証の有効期間後も認証取得を希望する
シェア事業者に対し行っています。
タスクフォースの面談、認証委員会による審査を行います。



認証審査の体制



- 1 タスクフォースによる
申請事業者サービスの
初回審査・更新審査
- 2 認証委員会（委員 8 名）
による検討・審査
- 3 第三者委員会（委員 3 名）
による認証委員会の監査
- 4 タスクフォースによる
サーベイランス審査
（取得 1 年後より）



03 国際標準化に向けた取り組み

国際標準化に向けた取り組み



日本国内でのシェアリングエコノミー認証制度で培ったノウハウなどをベースにしながら、世界におけるルールの整備を進めています。

具体的には、(一財)日本規格協会(JSA)との協力のもとに、ISO「シェアリングエコノミーに係る技術委員会」(ISO/TC 324)での国際規格開発に参画しています。

技術委員会の設立は日本から提案されており、今後は日本の主導のもと国際規格の開発が行われます。

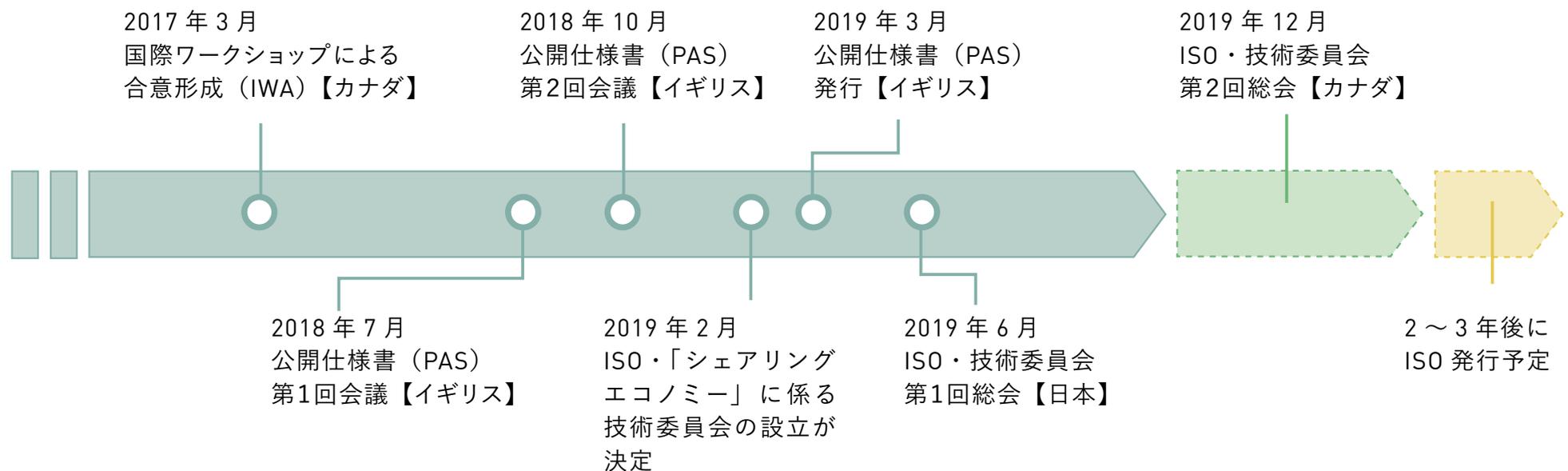
参考：<https://sharing-economy.jp/ja/news/20190107/>



タイムライン



日本提案により、シェアリングエコノミーの国際標準化を担当する技術委員会 ISO/TC 324 を設置。
今後、JSA と協力し、国際標準化を進めていきます。



各国との連携



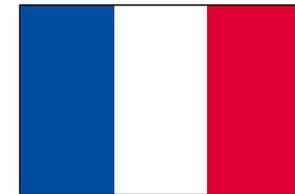
各国との連携を図りながら国際標準化を進めています。



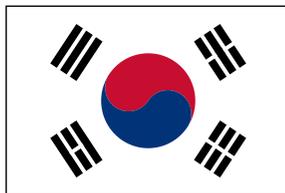
- ・カナダでの国際ワークショップに参加。
- ・岡山での太平洋地域標準会議 (PASC) に共同登壇。



- ・イギリスでの公開仕様書 (PAS) の開発。
- ・Sharing Economy UK (イギリスの業界団体) との意見交換。



- ・フランス規格協会 (AFNOR) との意見交換、国際標準化の協力。



- ・韓国標準協会 (KSA) との意見交換、国際標準化の協力。
- ・Sharing Economy Association Korea (韓国の業界団体) との意見交換。



- ・中国標準化協会 (CAS) との意見交換、国際標準化の協力。



- ・シンガポール・ISO 地域オフィスでの TC 設置の説明会の実施。
- ・Sharing Economy Association Singapore (シンガポールの業界団体) との意見交換。

04 シェアリングエコノミー認証サポート事業者

サポート事業者とは？



サポート事業者とは、シェアリングエコノミー認証制度に申請したシェア事業者に対する認証マーク取得支援や、認証マーク取得後の特典サービス提供を行うパートナー企業です。

● サポート事業者一覧

株式会社カウリス（セキュリティ強化）

損害保険ジャパン日本興亜株式会社（保険）

あいおいニッセイ同和損保（保険）

三井住友海上火災保険株式会社（保険）

株式会社 TRUSTDOCK（本人確認）

GMO ペイメントサービス株式会社（決済・マーケティング）



05 大企業とのプロモーション連携事例

大企業とのプロモーション連携事例



「サポート事業者」以外にも、シェアリングエコノミー認証を取得した企業を中心に、大企業とのプロモーション連携を行った事例を紹介します。

LOOK for your STYLE (ANA セールス株式会社)

シェアリングサービスを活用した新しい旅の提案ページを公開しました。

<https://www.ana.co.jp/ja/jp/domtour/theme/recommend/lookforyourstyle/>



● 提携した認証マーク取得事業者



(審査中)

一般社団法人シェアリングエコノミー協会について



<http://sharing-economy.jp>

お問い合わせ info@sharing-economy.jp

電話番号 03-5759-0306

所在地 東京都千代田区平河町 2-5-3 Nagatacho GRiD

設立 2016年1月15日

代表理事 上田祐司（株式会社ガイアックス 代表執行役社長 CEO）
重松大輔（株式会社スペースマーケット 代表取締役 CEO）

理事 甲田恵子（株式会社 AsMama 代表取締役社長 CEO）
角田千佳（株式会社エニタイムズ 代表取締役社長 CEO）
南章行（株式会社ココナラ 代表取締役）
吉田浩一郎（株式会社クラウドワークス 代表取締役社長 CEO）
中山亮太郎（株式会社マクアケ代表取締役社長）
佐別当隆志（株式会社アドレス代表取締役社長）

アドバイザー 鈴木敦子（NPO 法人 ETIC. 理事兼事務局長）
佐々木俊尚（IT ジャーナリスト）
金山淳吾（一般財団法人渋谷区観光協会 代表理事）